

第十三回 衆議院國有林野法案外三件審查特別委員會速記錄 (第二號)

(七二)

明治三十二年二月八日午後二時七分開議

○理事(西村眞太郎君) 委員長ハ病氣ノタメニ出席ハ出来ヌカラ、私ニ代理ヲセヨト云フコトデゴザイマス、ソレデハ前會ニ引續キマシテ質問ヲ始メマス、前ニハ通ジテヤリマシタガ、ドウ致シマセウ

○(首藤陸三君) 通ジテデ宜シイデセウ

○理事(西村眞太郎君) 御異議ガナケレバ、通ジテヤリマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○(首藤陸三君) 前會ノ引續キデアリマスガ、農商務大臣ガ出席セラレテ、中村君其他カラシテ本當ノ會議ニハナラヌデアッタカ知リマセヌガ、例ノ御料林ノコトニ附イテ農商務大臣カラ、御料林ノ當局者宮内大臣ニ御交渉ガアッタデアリマスガ、アリマセヌデスカ、前日御懇談等モアリ、又要求等モアッタデアリマスガ、其事ヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(藤田四郎君) 農商務大臣ノ出席ヲ御希望デゴザイマスレバ、申シテモ宜シウゴザイマス、ソレハ御都合デ……

○(首藤陸三君) 前回ノ質問會デハ、大臣ニコチラカラシテ御懇談ヲ致シテ、御料林ノコトニ附イテ其筋ニ御交渉ニナツテ、御料林モ此部分ニ含ムモノデアアルコトニシタイト云フ吾々ノ意見デアッタ、其事ヲ御交渉ニナツタカ否ヤ、大臣ニ出席ヲ望ムト云フノデハナイ

○政府委員(藤田四郎君) 唯今ノ問題ニ付キマシテハ、私カラ御答ヘ申シテモ宜シウゴザイマスガ、尙ホ併シ重大ナ問題デゴザイマスカラ、大臣ガ若シ出ラレマスヤウデゴザイマスレバ、喜ンデ參リマス、今閣議ヲ致シテ居リマスカラ、保證ハ出来マセヌガ、暫ク御待チ下サルヤウニ

○理事(西村眞太郎君) 首藤君、ソレデ宜シウゴザイマスガ

○(首藤陸三君) 宜シウゴザイマス、私ハ此國有土地下戻法案第一條ノ意義ニ付イテ御質問ヲ致シタイ、第一條ノ地租改正又ハ社寺上土地處分ニ依リ官有ニ編入セラレ云々トアル、地租改正ノトキ無論誤謬ガアツテ、其誤謬ヲ訂スト云フコトハ、地租改正後ニナリマス、單ニ此地租改正後、又ハ社寺上土地林ノ官有ニ編入セラレタルコトデ、地租改正前マデ——地租改正ノ時マデニ官ガ官有トシテ居ッタモノニ、頗ル誤謬ノ廉ガアルノデアリマス、ソレ等ノモノヲ此第一條ノ意義ヲ、狹義ニ解釋致シマスレバ、ソレ等ノモノハ含ンデ居ラヌヤウニ思フ、現在私共ハ宮城縣デアリマスガ、舊仙臺藩ノ如キハ、此伊達家ノ臣下デ、サウシテ此悉ク拜領山トカ、種々ノ名稱ノ山ガアツタノヲ、全ク其官ニ編入セラレテアツタノデアアル、ソレデ唯今農商務省ニ向ツテ、下戻ヲ願ツテ居ルモノハ幾千件ノ多キニ至ツテ居リマスガ、東北地方カラ下戻ヲ願ツテ居ル數モ、少ナカラザルコト、考ヘル、現ニ農商務省ニゴザイマスガ、曾

テ森林ノ委員會デ、福岡縣ノ委員カラ、政府委員ニ種々問ガアリマシタガ、福岡藩士ノ拜領ニナツテ居ッタ山ガ、廢藩置縣ノ頃ニ、官ニ引上ゲラレタ、ソレヲ明治十五年頃カラシテ、福岡舊藩士カラ、下戻ヲ請求ニナツテ參リマシテ、其請求ニ應ジテ、官之ヲ下渡シタ例ガ澤山アリマス、ソレデ續ッテ、福岡藩士ノ拜領ニナツテ居ッタ山ハ、官カラシテ下戻シニナツテ居ル、ソレト同一種類ノモノデアリナガラ、其儘デ下渡ニナツテ居ラヌノガアツテ、其請願ト云フモノガ、政府ニ出シテアルモノハ、餘程多クアラウト考ヘル、ソレデ此第一條ノ意義ニ、ソレ等ノモノヲ含有シテ居ルカ、或ハ含蓄シテ居ラヌカト云フコトノ分別ヲ、明カニ御聞キ申シテ見タイ、且ツ其例證トシテ、福岡藩ニ一旦官ヘ引上ゲタモノヲ、十五年頃カラ續々下戻シタ例ガアリマスカラ、此第一條ノ意義ノ中ニ、ソレ等ヲ悉ク含メテアルモノデアアルヤ否ヤヲ、御尋致シテ置キマス

○政府委員(藤田四郎君) 地租改正以前ノハ皆這入リマス

○(首藤陸三君) 證據ノ確實ナルモノハ、其藩士ニ與レタトカ云フヤウナモノハ、官カラシテ下戻シテ居ルノデスカ

○政府委員(藤田四郎君) 左様デゴザイマス

○(有村連君) 此國有土地森林原野下戻法ノ第一條ノ末項ニ「前項ノ期限ヲ經過シタルモノ又ハ下戻ニ關シテハ既ニ處分ヲ受ケタルモノハ下戻ノ申請ヲナスコトヲ得ス」ト云フ條文ガアリマスガ、是ハ行政處分ノミデアリマスカ、又司法處分ヲ受ケタモノヲ、之ニ含蓄シテ居ルノデアリマスガ

○政府委員(藤田四郎君) 司法處分ニ依ッタモノハゴザイマス

○(出水彌太郎君) 過日中村君カラ、政府委員ニ懇々ナル説明ヲ求メマシテ、大臣ガソレニ答辯ヲナサイマシタガ、私ガ聞キマス所ニ依レバ、十分要領ヲ得ナイヤウニ考ヘマス、就キマシテハ此中村君ノ質問ニ對シテ、政府ノ判明ナル答辯ヲ得マセヌケレバ、即チ私共ガ提出致シテ居ル、此社寺林地保管法案ニ非常ナ關係ヲ持タウト思フ、政府委員ハ過日佐々木君ノ質問ニ對シテ、私共ノ提出案ニ絶對的ノ反對デアルト云フ答辯デアッタ、所デ質問致シマスガ、國家ガ此原野ヲ經營スルト云フ大方針ヲヤルト云フナラバ、即チ社寺ト云フモノニ對シテ、國家ガ經營シナケレバナラヌコトデアアル、故ニ若シ國家ガ大經營ヲスルト云フコトガ、主眼デアレバ、無論私共ノ案ニ對シテ、政府ガ反對サレルト云フコトハ出来ナイノデアアル、又之ヲモウ一方ノ民有ニ歸セシメテ、繁殖ヲ發達セシムルト云フ政府ノ方針ナラバ、即チ社寺ト云フモノハ、ドウ云フ性質ノモノデアアルカト云フコトヲ、政府ニ問ハナケレバナラヌ必要ガ起ル、故ニ過日中村君ノ質問ニ對シテ、國家ガ主トシテ經營シ國有トスルト云フノガ、此案ノ方針デアアルカ、政府ノ取ル所ノ方針ハ其所ニア

ルカ、若クハ民有ニ歸セシメテ發達セシメルト云フノガ、政府ノ大方針デア
ルカト云フコトヲ、明カニ藤田サンカラ承リタイト思フ

○政府委員(藤田四郎君) 是ハ何レ大臣出席ノ上デ、大臣自ラ御答ヲ致シマ
スガ、場合ニ依ッテハ私カラ御答ヲ致スコトニ致シマスカラ、其時マデ御延
バシテ願ヒマス、次ニ出水君カラ社寺ノコトニ對シテ、段々御質問デゴザイ
マスガ、社寺ノ性質トシテ私ハ此處デ御答ヘスルコトハ出來マセヌガ、是ハ
内務省カラ——國家ガ之ニ對スル關係等ハ、内務省カラ委員ガ出マシテ御答
ヘテ致シマスケレドモ、此本案ニ於キマシテ社寺ニ對スル關係ト云フモノハ、
即チ社寺ガ上地林ニ上地セラレタ所ノ境外ノ山林ニ對シマシテハ、農商務省
ノ——政府ノ採ル所ノ方針ハ、成ルベク社寺ヲシテ社寺ノ間接ニハ、社寺ノ
維持ノ一助トモナリ、又國家ガ其森林ヲ保護スル方針ヲモ失ハヌヤウニシテ
往キタイ、斯ウ云フノガ大體ノ趣意デゴザイマス、或ハ政府ニ於テ其國家ニ
於テ、存地ヲ必要トシナイモノニ附キマシテハ、特別緣故拂下モ致シ、必要
ノ部分ト雖モ尙ホ之ヲ社寺ニ委託致シマシテ、サウシテ社寺ガ其森林ノ中ノ
副産物ハ勿論、其主産物ト雖モ尙ホ其幾分ヲ分收シ得ラル、コトニ致スト云
フ方針デゴザイマス、ソレハ先達テ菟藪版ニ摺テ、大體ノ見込ヲ付ケマシタ
モノヲ、御手許ニ既ニ差上ゲタ積リデアリマスカラ、ソレヲ御覽下サルト分
ルト思ヒマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○(出水彌太郎君) 尙ホ今ノ政府委員ノ御答辯ハ、私ノ問ヒマシタノト違フ
ノデス、私ハ今ノ御答ノヤウナコトハ尋ネテ居ラヌノデス、過日中村君カラ
尋ネマシタ、國有ト云フモノガ主眼デアルカ、ソレナラバ政府ガ、社寺ニ對
シテ絕對ノ反對ト云フノガ分ラヌカラ、問フタノデアリマス、若シ民有ヲ進
ムルト云フノガ主眼デアレバ、社寺ニ對シテドウト云フ、斯ウ云フ意味デ
尋ネタノデス、社寺ノコトニ關シテ、ドウ云フ處分ニスルト云フコトハ、茲
ニモ書イデアリマスシ、菟藪版ニモ過日居リマスカラ、分ッテ居リマス
ガ——政府委員ノ今ノ御答ノコトハ、分ッテ居リマスガ、ソレデハナイ、元
來ノ政府ノ方針ガ、之ヲ民有ニ歸セシメテ殖産スル、成ベク民有ニ歸セシム
ルト云フノガ、方針デアアルカト云フ、其ニ點ダケデス、社寺ノ云々ト云フヤ
ウナコトハ、茲ニ書イデアリマスカラ……

○政府委員(藤田四郎君) 是ハ國有土地森林原野ノ下戻法ニ關スル規定デゴ
ザイマシテ、是ハ決シテ其民有ヲ増サウカラドウトカ、又ハ官ノモノハ成ル
ベク持ッテ居ラウト云フコトカラ、出來テ居ルノデアリマセヌ、下戻法ハ
國有林野法ニ於キマシテハ、ドウカ國家ノ山林原野ト云フモノヲ、有用ニ使
フヤウニシタイト云フノガ、第一ノ義デゴザイマスカラ、其結果トシテ、或
ハ國家ガ存続スル必要ノアルモノニ付キマシテハ、其收益ノ如何ニ拘ハラ
ズ、政府デ持ット云フコトガ必要デアアル、又其ノ必要ノナイモノハ、地方森
林ニ賣下ゲタリ委託シタリスルト云フ道ヲ取ルト云フ趣意デゴザイマス、社
寺ト云フモノ、國家ニ對スル關係ト云フモノハ、農商務省ニ於キマシテチ

ヨット御答ヘスルコトハ出來マセヌ、内務省ノ委員ガ出テ居リマスカラ、御
都合デ御答ヘシテモ宜シウゴザイマス

○(出水彌太郎君) 唯今ノ御答ヘテ尙ホ満足ハ致シマセヌガ、詰リ御答ブリ
ガラ推測スルト、從來ノ方針ト變ラヌト云フヤウニ、私ハ聞取リマシタガ、
サウ云フコトニ解釋シテ宜シイノデスカ、念ノタメニ御尋シテ置キマス

○政府委員(藤田四郎君) 斯ウ云フ事柄ト云フモノハ、餘リ變エルト云フコ
トハ出來マセヌコトデスガ、併ナガラ此案ハ兩案ヲ併セマシテ、尙又摺タ
モノナドソレ等ヲ御覽下サルト同時ニ、政府ニ於テハ不用ノモノヲ拂下ゲ、
大イニ必要ノモノハ買上ゲテ、増殖スルト云フ意味ハ御了解下サルト思ヒマ
ス、又地方デ其委託ヲ受ケテ居ルモノニ附イテノコトカラ、其他ニ附キマシ
テハ、是マデヨリ地方ノ便益ヲ計ル其結果トシテ、山林ノ盜伐附火等ノコト
ニ、大イニ防ギ得ラル、ト云フ方針ニ信シテ居ルノデアリマス

○(畠山雄三君) 質問ハ一條宛條項ヲ逐テ質問シタイト思ヒマスカラ、ドウカ
サウ云フコトニ……

○理事(西村眞太郎君) 先刻續イテヤルガ宜カラウト云フコトデシタガ、併
シサウ云フ御希望ナラバ、サウシテモ宜シウゴザイマス

○(畠山雄三君) 一緒ニスルト、餘リ錯雜ヲ來タスト思ヒマスカラ

○(一條ツ、ガ宜イ)ト云フモノアリ

○理事(西村眞太郎君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ、林野法ノ第一條カラ、
逐條ニ質問スルコトニ致シマス——林野法ノ第一條ニ附イテヲ——御質問ハ
ナイヤウデスカラ、第二條ニ移リマス

○(中村彌六君) チョット第二條ニ附イテ御尋シテ置キマスガ、此「國有林
野ノ經營上國有トシテ保存ノ必要アルモノハ賣拂讓與又ハ交換スルコトヲ得
ス」ト、斯ウ云フコトニ嚴然ト規定シテゴザイマス、ソレト對照シテ見マス
ト、第八條ナドニ依リマス「隨意契約ヲ以テ賣拂フコトヲ得」ト、斯ウアル、
此方ハ一向經營上不必要ノモノト見做ス場處ヨリ外仕方ガナイノデスガ、若
シカ之ガ必要ト云フニ從ッテモノデゴザイマシテモ、斯ウ云フコトニスルト云
フ意味ニナルト、前ノ二條ト云フモノガ、空文ニ屬スルト云フ恐レガアル、
又保存ノ必要ト云フモノハ、詰リ經營ノ方法モ色々ゴザイマスガ故ニ、是ハ
當局者ノ代ル毎ニ違ッテ往クト云フコトニナリハシマセヌカ、デ最初必要ト
認ムルモノハ、此法律ヲ施行スルト同時ニ確定シテシマハル、ノデアアルカ、
其邊ヲ承ッテ置キタイ、サウデモナイト、必要ト認ムルモノハ、賣買讓與ガ
出來ヌト云フコトニナッテ居ルガ、第八條ニ至ルト、詰リ當局者ノ頭ノ置キ
次第デ、ドウデモナルト云フ結果ガ生ジマスカラ、サウ云フコトハ判然ト能
ク明瞭ニシテ置キタイト思ヒマスカラ、御尋シテ置キマス

○政府委員(藤田四郎君) 是ハ第二條ノ本文ニ於キマシテ、サウ云フ規定ニ
ナッテ居リマスガ、但書ニ於キマシテ、此第八條ノ公用又ハ公益事業ノタメ必
要ナルモノノ如キ、又ハ十五條ノ場合ノ如キニ就イテハ、取除キヲ設ケテゴザ

イマスカラ、是ハドウモ斯フ云フヤウニ、即チ林野法ヲ立テマス以上ハ、即チ國有林野ノ經營ニ必要ノアリマスモノハ、自然此賣拂交換等ノコトヲシテハナラヌト云フコトガ、本體ニナラナケレバナラヌコト、思ヒマシテ、斯ウ致シマシタ

○(西谷金藏君) 御尋スルマデモナイト考ヘマスガ、念ノタメニチヨット御問ヲシテ置キマスガ、此二條ノ國土保安又ハ國有林野ノ經營上國有トシテ保存ノ必要アルモノハ賣拂讓與又ハ交換スルコトヲ得ズト云フコトハ、下戻法案ノ第二條若クハ第三條ノ權利ヲ有スル所ノモノハ、經營上保存ノ必要アリト認ムルモノト雖モ、請求スベキ權利アルモノトシテ、政府モ其權利ノアル所ニ依ツテ、其場合ヲ調査シテ、下戻スルモノト心得テ宜シイカ

○政府委員(藤田四郎君) 人民ニ權利ノアルト云フモノハ、致方ガアリマセヌカラ、下戻ヲシナケレバナラヌガ、尙ホ買上ゲラル、事柄ト思ヒマシタラ、ツレハ其時ノ考ヲ持チマシテ、買上ルマデハ、取ラナケレバナラヌト思ヒマス

○(高岡忠郷君) 唯今ノ御質問ニナリマシタ第八條、或ハ第十七條ニ書出シマシタモノハ、悉クアルモノハ矢張ツレダケノ權利ヲ得ルコトニ歸着シヤウト思ヒマス、第二條ハ第八條第十七條ト云フモノニハ、矢張之ヲ及スコトガ出來ヌト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(藤田四郎君) 其通デゴザイマス

○(高岡忠郷君) 必要ト認ムルト云フ程度ハ……

○政府委員(藤田四郎君) 是ハ年々施行案ト云フモノヲ作リマスガ、此處ニ御出ノ中村君ナドハ、御承知デゴザイマスガ、此施行法ニ依リマシテ、即チ國家ガ存置スルモノヲ段々定メマシテ參ルノデゴザイマス、ツレニ依ツテ極テ來マス、ツレハモウ今日ニ於キマシテモ、保存林ニスルトカ、一等官林トカ、二等官林ト云フモノガゴザイマスカラ、ツレニ依ツテ其原野山林ヲ極メテシマヒマス、ツレデ事實ニ於テ極ツテ參ルノデス

○(戶狩權之助君) 段々御説明デ分リマシタガ、國土保安ト云フ大經綸ヲ立テ、全國ノ國有林ヲ保存シナケレバナラヌト云フノハ、御調査ニナツテ居リマスカ、又必要デナイモノハ、御調ガ出來テ居リマスカ

○政府委員(藤田四郎君) ツレハ是マデニ於キマシテ調ベラレテ、經營上ナリ保存林トシテ定ツテ居ルモノモゴザイマス、又是カラ或ハ將來調ベテ、サウ定ツテ居ラヌモノモ亦是カラ必要ヲ見テ、即チ此中ニ這入ルモノモアリマス、唯殆ド特別經營ニ依リマシテ、ツレ等ノ事柄ハ一層進メテ、早ク始末ヲスルコトガ出來ルト思ヒマスガ、大體何處マデサウナル分ハ、極ツテ居リマス

○(中村彌六君) 私ノ承ラントスル所ハ、必要ノ程度ハ矢張承リタイノデスガ、必要ト云フコトガ大變漠トシテ居ルノデ、現ニ私共聞及ンデ居ル所デゴザイマシテモ、之ハ必要ト云フコト、不必要ト云フコトノ差別ト云モノハ、

モウ何方カト云ヒマス、明治十七年以來憲法發布前カラ、アツテ居ルヤウデゴザイマス、其間ニ於テ調査ヲスル場合ハ、其小林區署長トカ云フモノガ、是マデニ責任ヲ以テ調ベラレタ所デハ、成ルベク隣リノ共有ノ原野マデ必要トスルノガ多クシテ、必要ノ程度ヲ狹クシタノハ、少イヤウニ思ハレテ居リマスガ、現ニ東京大林區署ナドニ於キマシテモガ、大林區署長ガ代ル度毎ニ、必要ノ程度ガ變ツテ來テ居ル、最初ノガ可ナリ寛デ、其次ニ調査ニナツタノガ、何ニモカモ取込ミ主義デ、五反歩デモ一畝歩デモ林野地ニ編入スル、ツレカラ其次ノ調査ハ、其中デアアルコトデ、自然厚薄ガアツテ、ツイ又緩メテ來タト、斯ウ云フ譯デ、必要ノ程度ト云フモノガ、一向今日マデ定マラヌト云フコトニ、事實ニ於テ證シテ居ル、故ニ必要ノ程度ヲ能ク定メテ置キマセヌトナラヌ、例ヘバ人民ガ持ツテ居レバ、速モ經營ガ出來ヌ、サレバト云フテ、十分ノ監督ヲサセナケレバナラヌト云フ場合ハ、國家ガ進ンデモ經營ヲシナケレバナラヌ、又人民ニ委スル其方ガ、十分ニ利益モ立ツテ、繁殖モ行居クト云フ位ノ見込ノアル場合デアアルナラバ、之ヲ人民ノ成ルタケ自營ニシテ置クト云フコトガ、方針デアレバ、即チ是ハ經營上必要ノ程度ハ、薄クナルモノデアアル、斯ウ云フ場合デゴザイマスカラ、前回ノ質問ト同時ニ、必要ト云フコトモ、凡ソノ方針ノ程度ヲ伺ツテ置カヌト云フト、若シモドノ林モ、從來調ベタ如ク小林區大林區ノ署長ガ、何ヤラ自分ノ財產ヲ他人ニヤルガ如ク思ツテ、色々ノ考ヲ以テ必要ト認メラルト、國有林野法ハ恐ラクハ委員會ナドデ、御議シニナル精神トハ、施行ノ際ニマルデ背馳シヤウト思ヒマス、ツレ故ニ私ハ經營スルニ於キマシテモ、ガドンナ風ナ趣意デヤル積リカ、根本ヲ御開シタイト思ヒマス

○政府委員(藤田四郎君) 唯今中村君ノ御尋デゴザイマスガ、是ハ既ニ二十三年ノ規則ガゴザイマシテ、中村君ナドモ御承知デアリマセウガ、ツレニ依ツテ段々實地ヲ調査シテ定メタノデゴザイマス、尙ホ其實際ノコトニ付キマシテハ、段々事實ニ依ツテ御話ヲ致サナケレバナラズ、又東京大林區署ノ例ヲ御引キニナリマシタガ、是等ノコトハ皆御承知ヲ願ヒマス

○理事(西村真太郎君) 今大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、此場合ニ御質問ナサタツラドウデス

○(首藤陸三君) 先刻大臣トハ限リマセヌガ、開會第一ニ要求致シテ置キマシタガ、ツレハ前會ノ質問ノ續キデ、此御料林ノコトデアリマスガ、中村君其他ノ御方カラモ、前會ニ質問ニモナリマシテ、尙ホ大臣ニ要求スル所ガアツテ、其後一兩日ヲ經テ、今日開會ニナツタデアリマスガ、農商務大臣ヨリ宮内省ノ方ヘ御交渉ニデモナツテ、サウシテ今度林野下戻法ト云フモノヲ、議會ノ協賛ヲ經テ施行セラレルト云フ曉ニ至リマスレバ、帝國ノ中デ最初民有デアッタノヲ、特ニ當局者ガ取計其當ヲ得ナイノモアツテ、終ニ御料林ニ編入サレテ、現ニ岐阜縣ノ如キハ、私モ實地往ツテ見テ居リマスガ、飛驒ノ

如キハ誰ツレノ所有地デアツテ、其檐ヲ距テ、己レノ家屋敷デアツタト云フ所ノ後ロハ、悉ク御料林ニナツテ居ル、一步モ踏込ムコトモ出來ズ、又如何トモスルコトガ出來ヌト云フノデ、飛騨全國ハ御料林ニ編入ニナツタト云フコトデアル、又靜岡縣ノ如キモ然リデ、是等ハ唯今森林法ガ布カレテ、林野下戻法案ト云フモノガ實行セラル、場合ニ、是等ノ府縣ハ御料林デアツタガタメニ、一向下戻ト云フ權利ヲ得ナイト云フコトニナルト、此法律ハ一方ノ御料林デナイ所ニ利益ヲ與ヘ、御料林ト云フガタメニ、不幸ニモ所有權モアリ、收益權モアツタニ拘ハラズ、之ヲ如何トモスルコトガ出來ヌト云フコトニナルト、實ニ恐レ多クモ其縣下ノ人々ハ、却テ皇室ヘ對シテ御怨ミ申スヤウナ不祥ナコトモ起リハシナイカト憂慮ニ堪エヌコトデアリマスガ、クドクドシク申上ゲル必要モアリマセヌガ、農商務大臣ハ此法律ヲ執行セラル、ト同時ニ、一視同仁ノ聖天子ノ思召ガ、其所ニアルト云フコトヲ拜察スルノデアリマスカラ、唯當局者ガ此度力ヲ盡サレテ、交渉全キヲ得レバ、總テノ處分上ニ大イナル便利ヲ得ルコト、考ヘマスルシ、又萬一交渉ニナラヌケレバ、今後は等ノ所ハ、ドウ御處分ニナリマスカト云フコトヲ、詳細ニ大臣カラ伺ッテ置キタイ

○農商務大臣(會禰荒助君) 今ノ御話ハ、此前ニ中村君カラ話シテ見テ呉レイト云フコトデアリマシタカラ、話ハシテ見マシタ所ガ、豫テサウ云フコトモ聞及ンデ居ルカラ、十分ニ取調ヲシテ、御料ノ方ハ御料ノ方デ、更ニ一ツ方便ヲ著ケニヤナラヌト思ッテ居ル、其詳細ノコトハ今言フコトガ出來ヌト云フ、是ダケノ話ダケニ了リマシタ、此案等ハ向フノ方ヘモ廻ハシテゴザイマス、ソレダケデ今日ハ濟ンデ居リマスデ、此國有林野ノ法案ハ、私ノ考デハ一方ニ入レルコトハ、ドウシテモ出來ヌデアリマスカラ、其趣ヲ宮内大臣ニ話ヲシテ置キマシタ所ガ、宮内大臣ノ曰ク、ドウシテモサウ云フモノガ或ハアツタトキニハ、甚ダ遺憾ナコトデアルカラ、凡ソ此法律ガ施行ニナルトスレバ、何トカ其處分ガナケレバナナルマイト云フ言葉ガゴザイマシタガ、ソレダケデ今日ハ濟ンデ居リマス

○(松島廉作君) サウ致シマスルト、此法律ノ中ニ御料林ノコトヲ加ヘルコトハ、御同意ガ出來兼ネルト云フデアリマスカ

○農商務大臣(會禰荒助君) 左様デゴザイマス

○(松島廉作君) 宮内省ノ方デハ、別ニ此法律ガ定マレバ、ソレニ倣ッテ、何トカ處分ノ途ヲ取ラヌケレバナラヌト云フ、話ダケニ止マツテ居ルノデスカ

○農商務大臣(會禰荒助君) 左様デゴザイマス

○(松島廉作君) 幸ノ機會デゴザイマスカラ、一應何ノコトヲ伺ッテ置キマスガ、是ハ全體今マデ歴史モアリマシテ、段々農商務省ノ方ヘ今マデ書面ガ出シテアツタ所ガ、昨年俄ニ却下ニナリマシタ、サウシテ省令モ發布ニナツテ居リマス、而シテ其時分ニ各地方廳カラシテ、却下ニナリマスル町村、又

ハ人民ニ對シテ氣ノ毒デアルト感シタト見エテ、餘程丁寧ナ書面ガ添ッテ居リマス、ソレニ書イテアルノヲ見ルノニ、多年斯ウ云フ風ニ調ベタモノヲ、今却下スルノデアルカラ、成ルベクハ此儘御料局ノ方ヘ引繼ギタイト云フノデ、コチカラ交渉シタケレドモ、何分應ズルト云フコトヲ言ハヌカラ、已ムヲ得ズ却下スルノデアル、ソレガタメニ尙ホ引續イテ下戻シヲシタイト云フノナラバ、相當ノ手續ヲ盡シテ、御料局ノ方ヘ差出シタラ宜カラウト云フコトガ書イテアリマス、所ガ先日モソレニ關シテ、質問ヲ致シテ置キマシタガ、御料局ノ方ヘ出スト云フコトニナレバ、固ヨリ此法律ニ依ル譯デナクシテ、何カ今後處分ノ途ガ定マルニシテモ、元ト行政官ガソレニ對シテ處分スルト云フモノデナイノデアリマスカラシテ、萬一ソレニ對シテ不服ガアツタ所ガ、到底行政裁判所ヘ申出デルコトガ出來ヌデアラウト思フ、サウ致シマス、詰ル所ハ御料地ニ屬シテ居ル府縣ノ人民ハ、已ムヲ得ズシテ其儘息ンデシマイマスルカ、若シクハ又進ンデ已ムヲ得ズシテ、民事ノ爭ヲ提起シテ、裁判所ニ處分ヲ請フト云フコトニナリマスルカ、是ハ國民トシテ誠ニ堪エラレヌコトデアルガ、已ムヲ得ヌ場合ニハサウ云フコトニナラウト思ヒマス、或ハ又其時ニ當ッテ宮内省ノ方針ガ、人民カラサウ云フ訴訟ヲ許スト云フコトニナリマスルカ、或ハ又許サヌト云フコトニナリマスルカ、分ラヌトモ承ハツテ居リマス、若シ許スト云フコトニナツタコロガ、左様致シマスルト、誠ニ帝室ヘ對シテ訴訟ヲ起スト云フ譯デアリマシテ、國民ノ甚ダ爲スニ忍バレヌコトヲ致サナケレバナラヌコトニナリマス、若シ其時分ニ民事訴訟ヲ許サヌト云フコトニナリマスルナラバ、人民ハ息ンデシマヒマセウ、若シサウ云フ譯デアルト、帝室ハ吾々ノ信ズル所ニ依レバ、訴ヘル途ノナイ裁判ヲシテ其土地ヲ下ゲルカ下ゲヌカラ極メルノデアリマスカラ、ドウシテモ其場合ニハ、何レト申セバ、先ヅ御寬大ノ處置ニナラナケレバナナルマイト思フ、若シ民事ノ訴訟ヲ許サヌコトニナリマスレバ、或ハ訴フル所ナクシテ止マシムルカ、然ラザレバ訴ヘテ來ルモノハ悉ク許シテシマフ、申請シテ來ルモノハ悉ク許シテシマフ方ニ傾キマスルカ、何レカ二途ノ中ニ出ナケレバナラヌコトデアリマセウト思ヒマス、ソレ故ニ私共ノ希望致ス所ハ、是非此官民區分ノコトニ對シタコトハ、矢張從前ノ通此法律ニ加ヘ置キタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマスガ、唯今御話ノヤウデアリマスレバ、御同意ガナリ兼ネルト云フコトデアリマスルシ、又宮内省ニ於テ其道ヲ御認メニナルト云フコトデアリマスルガ、既ニ唯今申上ゲマシタ昨年却下ノ時分ニ、御交渉下スツタ上カラデモ、餘程困難デアリマスルヤウニ見受ケラレマスノデゴザイマスル、此際ニ於キマシテハ唯一應ノ御交渉ニ御止メ下サイマセヌデ、尙ホ唯今私ガ申述マシタ如キ事情ヲバ、篤ト御汲取り下サイマシテ、尙ホ此上ニモ再三宮内省ノ方ヘ、御交渉ヲ下サイマスコトニ致シタイト思ヒマス、若シ一朝唯今御話ノ如キコトデ終リマスルナラバ、遂ニ民事訴訟ヲ起スト云フモノカ、然ラザレバ訴ヘナクシテヤリマスルカ、或ハ帝室ハ遂ニ申出ルニ任シテ、皆悉ク下

ゲテシマハネバナラヌト云フ御不利益ニナリマセウ、何レカ外ニ出マセウト
思ヒマス、申シ換ヘテ見マスレバ、非常ニ人民ノ不幸ニナリマスルカ、或ハ
帝室ノ御不利益ニナリマスルカ、其ニ途ノ中ニ出デン譯デアリマスカラ、ド
ウゾ此際ニ於キマシテ、尙ホ十分ニ宮内省ノ方ヘ、御交渉ヲ下サイマスヤウ
ニ、偏ヘニ希望致スノデアリマス、最早此末望ミハナイノデアリマセウカ、如
何デスカ

○農商務大臣(曾禰荒助君) 此中へ入レル積リデ私ハ交渉ハシマセヌ、向フ
ノ儘デゴザイマスカラ、此方カラ入レルト云フ交渉ハ、今日マデジマセンデ
シタ

○(首藤陸三君) 實ハ先刻農商務大臣ニ御聴キ申ス所ニ依リマス、宮内省
ニ於テモ餘程ニ國有林野法ヲ今實行スル場合ニ、一方ニハ此法律ニ依ッテ益
スル所ガアリ、御料林宮内省ノ御管轄ノ下ニアルモノハ、此法律ト共ニ惠ニ
依ルコトガ出来ヌト云フコトハ、深ク宮内大臣農商務大臣カラノ御話ニ依ッ
テモ、考慮セラレタコト、考ヘマスガ、又唯今隣席ノ松島君カラノ事情ヲ以
テ、農商務大臣ニ尙ホ問フ所アリマスルノニ、大臣ハ到底此中ニ含蓄シナイ
ト云フ考ヘデアルト云フ御言葉デアリマスガ、私共ガ考ヘマスルニ、失禮デ
アリマスルケレドモ、甚ダ冷淡ナル御交渉デ、今農商務省所管ノ下ニ此法律
ガ、一國ノ法律トナルト云フ場合ニ、偏頗ノコトガアルト云フコトニ附イテ
ハ、當局ノ大臣深ク御考慮アッテ、此法律ヲ農商務所管ニ於テ、此法律ノ御
提出ニナツタ場合ハ、統一ナル所ノ計畫ニ出デンケレバナラヌト云フコトヲ、
深ク信ジマスルニ依ッテ、セイ、努メテ此林野法ニ組入レニナルコト、編
入ニナルコトヲ、モウ一層ノ御盡力ヲ以テ、御交渉ハ出来マセヌデアリマセ
ウカ、此林野法ヲ議スニ當ッテ、吾々ハ此法律ガ實行ニナル曉ニハ、唯今數
ヘマシタ岐阜縣トカ、静岡縣其他ノ諸縣ハ、此惠ニ依ルコトガ出来ズシテ、
他ノ諸縣ノミ此法律ニ依ッテ、下戻シナリ何ナリ出来テ來ル、他ノ府縣ハ御
料林デアアルタメ往ケヌト云フト、畏レ多クモ皇室ヲ御恨ミ申スト云フコトガ
生ズルコトニ至ッテ、結果ハ松島氏ノ言ハレマス通、續々宮内省ヘ願出デ、
或ハ裁判沙汰ニナルト、甚ダ此法律ヲ此所ニ於テ實行スルコト云フコトヲ審查
シテ、殊ニ議會ノ問題ニナルト云フコトニ於テ、一場ノ故障ヲ生ズルコトニ
ナリマス、深ク當路ノ大臣ハ御考ノ上ニ、モウ一層私共ノ申シマスル所ヲ御
汲容レニナッテ、宮内大臣ノ方ヘ一層ノ御熱心ヲ以テ、御交渉ニナルコトヲ
深ク希望致シマスガ、ソレハ出来マセヌノデスカ

○(中村彌六君) 伺ヒタイノハ、先ヅ第一ニ省令十三號ヲ以テ、新タニ帝室
御料ノモノハ、最早農商務省デ取扱ハヌト云フコトヲナサレタノデアリマス
ガ、果シテ取扱フベキモノデナイト云フコトデアッタラバ、御料ニ屬シタ
以後ニ於テ下戻シタノモアルノデゴザイマセウガ、ソレ等ハドウ云フ御處分
ニナルノデアルカ、當路者ガ大變誤ッタ御考デアルガ、御料デアアルナラバ、
御料ノ方ヘ引戻スコトヲセンケレバナルマイ、其邊ノ御考ヲ伺ヒタイ、モウ

一ツハ、私ノ思ヒマスニハ、當然此處ニ御料ト云フモノニ屬シテ居ルモノ
ハ、此處ヘ這入ルベキモノト考ヘテ居ル、其御考ヲ伺ヒタイ、何故ト云ヒマ
スルト、大臣ニ御話スルノ必要ハナイカ知リマセヌガ、委員ノ諸君ニモ御考
ヲ願ハナケレバナラヌノハ、此下戻シ處分ト云フモノハ、是ハ農商務省ノ職
制ニモ何ニモナイデス、モット酷ニ言フタラ、何處ノ權利ヲ以テ農商務大臣
ガ斯ウ云フコトヲシテ居ルカト云フコトハ、即チ聞イテモ宜イ位、山林ノ事務
ヲ監理スルダケノ職制ニナッテ居ル官吏ガ、保管シテ往カネバナラヌ其國有
ノ財産ヲ、人民ニ下戻シテヤル杯ト云フコトハ更ラニ出来ナイ、監理權ガア
ルダケノ話デ、是ダケノ處分スルコトハ官制上ナイ、何故ニ官制上ニナクシ
テモ、今日マデシテ來タルモノハ、即チ新タニ起ッタノデナクシテ、地租改
正ト云フモノヲ僅カ三箇年ノ間ニシマシタガ故ニ、地租改正ノ殘務トシテ、是
ハ大藏省カラ内務省ニ此事務ヲ引繼イダ、内務省カラ確カ十年ノトキデゴザ
イマスガ、農商務省ガ初メテ出來タトキニ、森林ノ方ハ農商務省ノ職ニ移ッテ
來マシタカラ、矢張其殘務ヲ引繼イデ來タ、官制デハナイケレドモ、農商務省
ニ於テ之ヲ取扱フノハ、地租改正ノ時ノ殘務ヲシテ居ルノデアアル、即チ殘務
ガ今日迄丁度二十年マデ引繼イテ居ルノデアアル、ソレ故ニ殘務デアリマスル
ガ故ニ、其事サヘシマヘバ、其職ガ何スル——其仕事ガナクナルノデアリマ
スルガ故ニ、農商務省ノ官制ノ中ニハ、斯ウ云フコトハ書イテナイ、書イテ
ナイケレドモ、農商務大臣ガスルト云フノハ、殘務ガ引繼イテ居リマスカラ
シテ、ソレ之ヲ認定シテ居ルノデアアル、其殘務ハ即チ此國有ノ總テ御料ト云
フコトニ變ジテ、縱令御料ノ財産ニ移リマセウナリ何ニナラウガ、此上ニ持ッ
テ居ル權利ト云フモノハ、即チ國民ガ持ッテ居ルノデ、恰モ或所ニ質入書入
ニナッテ居ルモノガ、第三者ノ手ニ行ッタ所ガ、其權利ハ矢張附イテ廻ルト
同ジコトデアッテ、是ハドウシテモ茲ニ御料ト云フモノハ、這入ラナケレバナ
ラヌモノト、私ハ考ヘテ居リマス、若シモ農商務大臣ガ、省令十三號一篇ヲ
以テ斯ノ如キ不文律ナル權利ヲ消滅シテ、御料ノコトヲ取扱ッテ居ルコトヲ
消滅シナイナラバ、尙ホ一層進ンデ農商務大臣ハ、從來國有森林ヲ取扱ッテ
居ルモノヲ取扱ハヌト云ウテ、請願ヲ受付ケヌト云フコトモアルト思フ、斯
ウ云フ次第デアリマスルガ故ニ、此コトハ能ク農商務ノ官制ニ於テモ許シテ
ナイコトデアリマスルカラ、地租殘務ヲ取扱ヒツ、アル其後ニ、所有ガ唯帝
室ノ御所有ニ移ツルモノデアアルカラ、當然茲ニ這入ルベキモノト思ヒマス、
若シモサウ云フモノデ從來取扱ッテ——二十三年デゴザイマスガ、御料ニ屬
シテ今取扱ッテ居タノガ、不都合デアッタト云フ御考ナラバ、即チ省令ノ第十
三號ガ正當デアアルナラバ、是マデ取扱ッタノハ不都合デアアル、其不都合
ナ——精神ニ背イテ處分シタモノハ是カラドウナル、今後處分スベキモノデ
ナイ、現ニ處分シタルモノハ、ドウナサイマスガ

○農商務大臣(曾禰荒助君) 凡ツ今中村君ガ云ハレマシタ通デ、殘務デズ
ト來テ、明文ガナクテモ行ッテ居ルト仰シヤラレタト同時ニ、其一部分ガ明カ

ニドケラレタ、ドケラレタモノハ、明カニドケラレタモノダカラ、其後ニドケ
タ所ニ從テ、處理スルヨリ致方ハナイ、丁度中村君自カラ仰シヤル通、是
マデ明文ガナクテモ、貴様達ハヤツテ居ッテラウカト仰セラレタガ、ズツト
引續イテヤツテ來タコトハ、人モ吾モ心得テ居ル所ガ、ソレハイケナイト氣
附イタ拍手ニ、昨年其處置ヲナスト云フノデ、承諾シテ引別レタ、引別レタ
以上ハ、其他ニ踏込ニ譯ニハイカヌ、斯ウ云フ考ニナツテ居リマスカラ、前
ニ遡ルコトハ、チト御無理ナ御請求ト思ヒマス

○(中村彌六君) ソレデハ伺ヒマスガ、元ト其土地森林原野ニ附イテノ權利
ヲ請求スルノデアルガ故ニ、ソレ故ニ、私ハ云フノデゴザリマスル

○農商務大臣(曾禰荒助君) 權利ヲ請求スルコトガ出來ヌト云フコトハ、誰
モゴザリマスマイ

○(中村彌六君) 出來ヌヤウニ農商務ガシテシマツタ、何故ト云フニ即チソ
レダケノモノガ、今マデハ受理シタモノヲ受理シナイナラバ、出來ヌヤウニ
農商務ガシタ、御マケニ十年モ受理シテ置イテ、溜メテ置イテ、人民ハ一日
千秋ノ思ヲシテ、其指令如何ト待ッテ居ルノニ、下ゲテシマツタト云フモノ
ハ……サウシテ其上未ダ願ッテ往ケバ、最早省令十三號デ廢シタト云フコト
デアル、人民ノ方カラ見レバ、實ニ非常ナル權利ト云フモノヲ、省令一ツヲ
以テ褫奪シタコトニナル、ソレ故ニ私共思フニ、不文律デアルカラ從來ノ慣
行ニ從ッテ、茲ニ御入レナサルコトガ、最も當然デアルト云フ考デアリマ
ス、若シモ不當然デアルナレバ、ソレダケノコトヲ處分シタコトナドハ、ド
ウナサル御見込デアリマスカ

○(松島廉作君) 私ハ飽マデモ今一應ノ御交渉ヲ請ヒマスルガ、若シ此上ニ
交渉スル必要ハナイト云フ御意見デアリマスナラバ、私ハ茲ニ國務大臣トシ
テ、一ツ御明言ヲ得テ置キタイト思フ、ソレハ何デアルカト云ヘバ、此問題ニ
付キマシテ人民ガ帝室ニ對シテ、民事ノ訴訟ヲ起シ得ル權利ガアルト御認メ
ニナルヤ否ヤ、即チ帝室御料ニ對シテ相應ノ手續ヲ盡シマセウガ、併ナガラ
其上ニ是ハ下戻スベキモノデナイトナリマシタ時分ニ、外ノモノデアレバ、
行政裁判所ヘ出マスル途モアリマスガ、宮内省デアリマスルカラ、最早ヤツ
レハナイノデアリマスルカラ、若シ處分ガ誤ッタリト考ヘマスレバ、此上ハ
唯民事裁判所ニ出マスル外途ガナイト信ジマス、所デ、帝室ニ對シマシテ、
左様ノ民事訴訟ヲ起シ得ルヤ否ヤト云フコトハ、隨分一疑問デアラウカニ思
ヒマス、他ノ民事上ノコトヲ國務大臣ニ御尋致シマスコトハ、勿論ナイノデ
アリマスガ、帝室ニ關シタコトデアリマスカラ、國務大臣ニ帝室ニ對シテ、
矢張民事訴訟ヲ起シ得ルヤ否ヤヲ、伺ッテ置キタイ

○農商務大臣(曾禰荒助君) 今更ニ交渉シテ、相談ヲシテ吳レト仰シヤル
點ハ、アナタ方ノ御希望ダケノコトハ、注文ヲシテ置イタ、ソコデ斯ウナル
カラ、ドウカ此始末ヲ附ケルヤウナコトガ、私ノ方ニ出來テ來レバ、始末ヲ
附ケルコトヲセナケレバナラヌト云フコトデ、向フカラドウカ仕ヤウト云フ

話ニナツテ居ル、今ノ第二番目ノ御尋ノ、民事訴訟ガ起セルカ否ヤト云フコ
トハ、獨リ山林ノコトノミデアリマセヌ、總テノコトニ對シテ——御料ノコ
トニ對シテ、民事訴訟ガ起サレヌカト云ヘバ、起サレヌコトハナイ、起サレ
ル、是ハ民事裁判ヲ今日マデモ起シテ居ルデス

○(松島廉作君) 分リマシタ

○(中村彌六君) 宮内省ニモ御交渉ナリマセウト思ヒマスカラ、私ハ御參考
マデニ、農商務大臣ニ申上ゲテ置キタイ、是ハ外デモゴザイマセヌガ、官林ノ
内ヲ割イテ御料地ニシタキニハ、サウ云フ精神ハ、宮内省ニモナイ、農商
務省ニモナカッタト云フコトヲ、私ハ御參考マデニ申シテ置キニヤナラヌ、
何故ト云ヒマスルト、是ハ二十三年ノコトデアリマシテ、井上馨伯爵ガ農商
務大臣ノトキニ、山林ノ調查會ト云フモノガ出來マシタ、其時ニ井上伯爵ガ會
長デアリマシテ、宮内省カラハ肥田濱五郎ト云フ人ガ委員デアリマシタ、ソ
レカラシテ今ノ内務省デ小松原ト云フ人ト、サウシテ未ダ大藏省カラハ誰デ
ゴザイマシタカ記憶シマセヌガ、私モ其一人デアリマシタ、其當時ニ帝室ニ
若シモ斯ノ如キ所有ノ明カナラザルモノヲ附シタナラバ、段々權利回復ノ出
願モ來タリシテ、其結果或ハ帝室ニ累ヲ及ボスヤウナコトモアル、進ンデ帝
室ヲ瀆スヤウナコトガアツテハナラヌカラ、帝室ニ屬スル分ヲ急イデ、清淨
潔白ノモノダケヲ帝室ニ屬スルガヨイト云フコトニ、其時ノ會ハ決シマシタ、
何様帝國議會モ前ニ控ヘテ居ッテ見レバ、其以後ニナルト斯ウ云フ處分ガ困
難ニナルカラ、今引續イテ貫ヒタイ、其代リニハ即チ帝國ニ屬シタト雖モ
ガ、決シテ是ハ餘程山林ト同ジモノデアツテ、サウ云フコトハ、即チ農商務ニ
於テ從來殘務トシテ取扱ッテ行クガ故ニ、帝室ハ農商務デ、人民ニ下ゲベキ
モノデアル、權利ノアルモノデアルト云フ判定ガアツタ以上ハ、遂ニ帝室デ
ハ、ソレダケノモノハ一定ノ反對モナク、喜ンデ諸君ノ求メニ應ジテ往クカ
ラ、其方ガ却テ早く結末ガ着カラ、サウシテ欲シイト云フコトデアツテ、
清淨無垢潔白ノモノハ、帝室ノ御所屬ニスルト云フコトハ、年月モ掛ルカラ、
ソレダケノコトハ咄嗟ノ間ニ往カナイ、サウ云フコトヲ以テ、帝室ニ屬シタ
ト云フコトハ、私ハ記憶シテ居ル、ソレデソレ等ノコトヲ、御調ニナツタナ
ラバ、農商務省ノ森林調查會ノ筆記録ニ載ッテ居ルニ違ヒナイ、サウ云フコ
トデアリタニ屬シタモノハ、今ニナツテ理窟ヲ以テ他ニ移ッタカラ、是ハ農商
務省デスベキモノデナイト云フコトハ、是ハ御料ニ屬シマシタ其後ノ處分、
又ハ下戻スル慣例ニモ大イニ違反スルト思ヒマス、十分是ハ御含ヲナサツ
テ、帝室ニ御照會ヲ願ヒタイ、ソレデ帝室デサウ云フコトハ、反對ニナルト
云フコトハ、ナイト云フコトハ確信シテ居ル、帝室ガ御聞キニナラウガナル
マイガ、陛下ハ思召ハナイ、其邊ニ居ル屬僚ガ、聖明ヲ瀆スノデアルカラ、
吾々ハ權利上デ、法律ニ修正ヲ加ヘテ往ク積リデアルケレドモガ、議會デ堂
堂縱令僚屬ニシラウシ、帝ニ向ッテ斯ルコトヲ痛ク攻撃シテ往クト云フコト
ハ、忍ビマセヌカラ、其邊ハ農商務省デ御手心デシテ下サツタナラバ、非常

ニ私共ハ満足スル、是ハ行掛經歷等總テノコトハ、十分御調ベノ上デ、御交
渉ヲ一應願ヒタイ

○理事(西村眞太郎君) チョット中村君ナリ首藤君ニ御尋シマスガ、此二ツ
ノ案ヲ議スルニハ、先ヅ交渉ヲ先ニシテ貰ヒタイ、其交渉ノ結果ニ依ッテ、此
案ヲ議スル上ニ關係ヲ有スル、斯ウ云フ上カラ御請求ニナルノデアリマス
カ、此案ハ此案デアルトシテ、別ニ御請求ニナルト云フ譯デアリマスガ

○(中村眞太郎君) 私ハ此案ハ此ナリデ、ズン(御會議ニナッテ、サウシテ吾
吾ガ修正致シマシタトキニ對シテ、宮内省モ喜ンデ、又農商務省モ其通デ、御
贊同ニナルト誠ニ満足スル、其事ハ別途ノ願ヒトシテ、立法權ヲ以テズン
ズン運ンデ往キタイ斯ウ思フ

○農商務大臣(曾禰荒助君) 中村眞太郎君ニ申シマスガ、能ク話合ヲシマス
ガ、ナカ(其向フノ話ヲ能ク聽キマセヌトムヅカシイノデス、中ノ事情
ガ) 其時カラ貴君ハ能ク知ッテ居ナサルケレドモ、ナカ(ムヅカシイデ
ス、ヒヨイット其中ニ入レル譯ニ往カヌデス、能ク話合ヲシナケレバ往ケマ
セヌ、其御積リデ、貴君ノ仰ッシヤッタコトハ、私ハ大體聞及ンデ居リマス
シ、更ニ又聞イタコトモアリマスガ

○理事(西村眞太郎君) 第二條ノ質問ハ、稍々盡キタノデアリマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 私カラ一應申上ゲマス、此法案ノ必要ト云フ
コトニ就イテハ、先日來中村公始メ御尋ニナリマシタガ、誠ニ御尤ナ御尋ダ
ト信ジテ居リマス、ソレニ對シマシテ農商務大臣及政府委員カラモ、縷々御
答ニナリマシタデゴザイマスガ、我ハ其冗長ヲ免カレマセヌカ知レマセヌ
ガ、其取扱ノ事實等ヲ御話ヲシタナラバ、却テ大體ノ方針ト云フコトガ、御
分リニナルカト思ヒマスガ、少シク時間ヲ頂戴シテ御話シタイト思ヒマス、
ソレデ此國有林野ノ整理ト云フコトニ於キマシテハ、政府デモ殆ド十年前以前
カラ、着眼ヲセラレマシテ、明治二十年頃ニ此議ガアッタノデゴザイマス、
其後愈々明治二十三年ニナリマシテ、林野ノ永遠ノ國有トスベキモノト、其然
ラザルモノトノ區別ヲ調査スルコト云フコトガ極ツタ、ソレガ二十三年デゴザ
イマス、其時ノ方針ハ、大凡ソ五十町歩以上ノ官林ハ、面積カラ申シマス、
大抵存置ニナルト云フコトニナリ、五十町歩未満ニ至ッテモ、元ト大官林ノ
近傍ニアル林ハ、又存置スルコト云フコトニナッテ居ル、ソレカラ小サイ林ニ
往キマシテモ……極小サナ林デモ、苗圃官舎敷地或ハ運材ノ場處ニ必要ト
カ云フ場處ハ、故ラニ小サクトモ又存置スル方ニナッテ居ル、斯ノ如キモノ
ノ外ハ、總テ廢棄スルコト云フ方針デ、調査致シマシタ、ソレガ明治二十三年
カラ、丁度二十六年マデ掛リマシタ、二十六年デ是ガ調査ガ了リマシタ結果
ガ、凡ソ七十六萬町歩程ノ廢棄林ガ顯ハレテ來タノデアリマス、併シ其間ニ
ハ色々最初ハ、大林區署ヘ調査ヲサセマシタケレドモ、隨分各地方標準ヲ異
ニスルト云フヤウナコトモアリマス、又極小下級ノ官吏ニ調査サセタメ
ニ要領ヲ得ズシテ、隨分今中村君カラ御發シニナッタヤウナコトモアリマセ

ウ、併シソレハ二十六年ニ再ビ農商務カラ、ソレノ人ヲ發シテ調査サセタ
ニ依ッテ、標準ガ段々一定シテ來タト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ其
後ニ至リマシテ、最初ハ官林ノ經營上必要ト云フ方カラ、調ベテ見マシタガ、
二十六年ニ再調査ヲシマシタトキニハ、其反對ノ側カラ、農業上ノ必要ナ側
カラ、廢棄スルコト云フコトヲ參酌シタ、即チ農業地ノ範圍ニ屬スルモノ
官林經營上ニモ必要デアリマスケレドモ、國家ノ經濟上ドウシテモ農業地ニ
スル方ガ、利益デアアルト云フモノハ、廢棄スルコト云フコトニナッテ、モウ一
ツハ、農業ノ耕作地トスルコトハ出來マセヌケレドモ、舊藩以來ノ緣故デ、
肥料用ノ下草又ハ林ナドヲ抱キマシテ、農業ノ附屬地トシナケレバナラヌト
云フ如キモノハ、廢棄スルコトニナッテ、謂ハ官林ノ經營ト云フコトデア
リマス、故ニ一般ノ經濟上ト云フコトニ着眼ヲシマシテ、此區別ヲ立テ、
其修正ノ結果ガ、即チ今日凡ソ七拾六萬町歩アルト云フコトニナッテ居リマ
スガ、併シ是トデモ今日ハ、是デ凡ソ見込ガ着イテ居リマスケレドモ、尙ホ
十分ナ所ノ施業調査ヲ致シマス、別ニ不日提出ニナリマス特別經營法ニ據
リマス、施業案ハ十年デ立派ナモノガ出來ルコトニナッテ居リマスガ、施
業案ガ出來タ曉ニハ、尙ホ多少ノ異動ハ出來ヤウト思ヒマス、又東京大林區
署ノ例ヲ御引キニナッテ、度々調査ガ變ツタ、或ハ狹義ニ解釋シ、或ハ廣義
ニ解釋シ、標準ガ違ッテ居ルト云フ御話ガアリマスガ、此調査ト云フヤウナ
コトハ、マダ農商務省デ認可シナイモノモ澤山アリマスガ、別段申上ゲ
ル必要モナイヤウニ考ヘマス、サウ云フヤウナ譯デゴザイマスガ、尙ホ調
査ノ詳シイ規則等ハ、今日御目ニ懸ケテモ宜シイ

○(高岡忠郷君) 唯今ノ御説明デハ、詰リ山林ノ反別ノ廣狹等ニ依リマセ
ズ、國有民有經濟上ノ關係ヨリ、或ハ反別ガ多クアリマシテモ、農事經濟上
ヨリ民有ニ維持セシメントスルモノハ、從來反別ノ多寡ニ據ラザルノ調査デ
ゴザイマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 御尋ノ通デゴザイマス

○理事(西村眞太郎君) 如何デス、第三條ニ移リマスガ——第三條ニ移リマ
ス

○(中村眞太郎君) 第三條ノ「前條ノ國有林野ト雖モ官有地ニ編入スルノ必
要アルトキハ之カ組換ヲナスコトヲ得」ト云フコトガゴザイマシタガ、是ハ
ドウ云フ場合ナリ、ドウ云フコトヲ指シテ云フタモノデゴザイマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 是ハ前二條ハ國有林トシテ必要ナル林ヲ掲ゲ
タノデ、第三條ニハ其必要ナル林ト雖モ云々ト云フコトデアリマス

○理事(西村眞太郎君) 第四條ニ移リマス

○(高岡忠郷君) 是ハ此際總テ査定スルコト云フ意味デゴザイマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 此國有林野ノ査定ト云フコトモ、二十三年カ
ラ始ッタコトデゴザイマシテ、今日ハマダ其事業ノ半バニアルノデゴザイマ
ス、併シ此國有林野ヲ査定致シマスルニ付イテハ、種々故障ガアリマシテ、十

分ノ査定ヲスルノ進行ヲ妨害スル、詰リ七百何拾萬町ノ中今日實測ノ出來タモノハ、僅カ數拾萬町ニ過ギマセヌ、是カラ全クヤルモノト云テ宜ウゴザイマス

○(高岡忠郷君) 所有者ガ立會ハナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ事實ニ於テ到底見定メルコトハ出來ヌコトニナラウト思ヒマスガ、サウ云フ場合ハ、ドウ云フコトニナリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 是ハ隨分困ルノデアリマシテ、再三境界調査ヲ致シマスト云フ通知ヲ致シマシテモ、ナカ／＼又出來ナイ、ソレガタメニ境界調査ノ事業ノ進行上、非常ニ困ルノデゴザリマスカラ、ソレデ此規定ヲ設ケテヤルト云フヤウナコトニナツテ居リマス

○(關信之介君) 此法文デハ、再三ト云フヤウナコトハナクシテ、豫定ノ期日ニ立會ハナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマス、若シ其所有者ガ不在ニシテ期日ニ出頭シナケレバ、今ノ村長トカ舊地主等ガ立會ハズシテ勝手ニヤツテモ、此法律ノ結果トシテ已ムヲ得ヌト云フコトニナリマスガ、サウ云フコトニナツテハ、官有地ニ密接致シタ所ノ山林ノ所有者ハ、所有權ノ安固ヲ保ツコトガ出來ヌヤウニナリマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 此境界査定ニ付イテハ、豫メ十分本人ガ承認スル程ノ豫定期日ヲ與ヘテ、僅カノ期日デハナイ、若シ本人ガ居ナイト云フヤウナコトガアリマスレバ、代人カラ其道ヲ以テ延期ヲ求メレバ宜イ話デ、其期日ガ十分本人ニ達シ得ル程ノ法案ハ、勅令其他デ規定スル考デゴザイマス

○(關信之介君) 既ニ私共ノ地方ニ於テ小林區署ノヤリ方ハ、當然殆ド此明文ノ讀ンダ通ノ處置ヲ致シテ、來テモ來ナイデモ構ハズ、杭ヲ打ツテ、之ガ査定デアル、此査定ガイヤナラ勝手ニセヨト云フヤウナコトヲ云ツテ居ル、併シ此法文ノ中ニ再三通知スルト云フ如キコトモ分ルト云フ御意見デゴザイマス

○農商務省技師(村田重治君) 今ノハ御意見ノヤウニ承リマスカラ、御答ヘ致シマセヌ

○(戶狩權之助君) 二十三年カラ今日マデ掛ツテ、又是カラ更ニ全体ヲ調査スルト云フコトニシマスレバ……

○農商務省技師(村田重治君) 最初二十三年デ、丁度明治三十一年マデノ繼續事業トシテ今日ハヤツテ居ル、然ルニソレデ漸ク百參拾八萬町歩程測量ヲ終ツテシマフ計畫ニナツテ居リマス、尙ホ殘リノ五百七十萬町歩ト云フモノハ、今度別ニ法律案ヲ提出ニナリマスガ、特別會計ノ方デ、三十八年後更ニ十箇年間明治四十七年マデ、ソレデ凡ソ皆ヤツテシマフ見込デス

○(戶狩權之助君) ソノ三十七年カラ十箇年ノ經費ハ……

○農商務省技師(村田重治君) 凡ソ四百八拾萬圓程掛カリマス
○(中埜廣太郎君) 私モ末項ニ附イテ御尋致シマスガ、査定ヲスルニ當ツテ隣

接地ノ所有者ヲ呼出シマスガ、大キイ山ニナルト、或ハ一時間ヤ二時間デ往ケズ、二日モ三日モ掛ルコトモアル、又持主ヲ遠方カラ呼出サナケレバナラヌトキガアリマスガ、サウ云フモノニハ日當カ旅費ヲ與ヘテ、査定ノ事務ニ立會セルノデスカ、或ハ義務トシテ立會セルノデスカ

○農商務省技師(村田重治君) 御尋ノ如ク隣地所有者ノ義務トシテヤリマス
○(理事(西村眞太郎君) 第五條ニ移リマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○(理事(西村眞太郎君) 第六條ニ移リマス

○(津野常君) 此境界調査ノ際支障木竹ヲ伐採スル、其伐採シタル所ノ所有主ニ向ツテハ相當ナ交渉ヲナサル御見込デアリマスガ

○農商務省技師(村田重治君) 御尋ノ通無論交渉スルノデス
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○(理事(西村眞太郎君) 第七條ニ移リマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○(理事(西村眞太郎君) 第八條ニ移リマス

○(畠山雄三君) 此第八條ノ第二號「市町村又ハ公立小學校ノ基本財産ニ充ツルトキ」トアリマシテ、第二條ニハ「公用又ハ公益事業ノ爲必要アルトキ及第十五條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス」ト斯ウアリマス、之ヲ照シテ見マスルト、八條ノ二號ハ必要ノトキトアルカラ、必要ナラザルトキニ限ツテ、此處分ヲスルト云フ意味デスカ

○農商務省技師(村田重治君) 第八條ノ第二號ハ、詰リ政府デ必要ノナイ林ヲ隨意契約デ賣レルト云フダケノ規定デス、第一號ニナリマス、政府デ縱令必用ガアリマシテモ、公用又ハ公益事業デゴザイマスカラ、已ムヲ得ズ拂下ゲノ處分ヲシナケレバナラヌコトニナリマスカラ、第二條ノ但書ヲ以テ取除ク法ヲ設ケテアリマス

○(首藤隆三君) 第五號ノ十町歩以内ノ林野ト云フノハ、ドウ云フ譯デス

○(福田久松君) ソレト併セテ隣接地ノモノデナケレバト云フハ、ドウ云フ譯デス

○農商務省技師(村田重治君) 此五號ハ薄弱ナ箇條デアリマスガ、此土地ヲ整理シテ成ルベク土地ヲ便利ニシヤウト云フノデ、其土地ヲ持ツテ居タ人ノ側ハ附ケルガ、便利ニ使用ガ出來ルト云フト通ノ理窟デ、土地ノ整理法ニモアリ、又各國デ其様ニナツテ居リマス、成ルベク他ニ緣故者ガナイタメニ、隣地有者ハ小サナモノハヤル方ガ、國家經濟上ノ利益デアルト云フニ過ギヌノデス、又十町歩以内ト限ッタノハ、隨分大キナモノニナリマス、無論必要ガナク、大概制限ガナイト處分ニ困ル

○(出水彌太郎君) 此第八條ノ三號「社寺上地ノ森林ヲ其ノ社寺ニ賣拂フトキ」ト云フ明文デスガ、社寺ノ上地ヲ社寺ニ賣拂フコトガアリマス、官國幣社ガ國庫カラ、國家ガ社寺ニ向ツテ國家ノモノヲ賣ルト云フ御精神カラ、御書

入ニナツタノデスカ、官國幣社ガ之ヲ買フト云フコトニナレバ、即チ國家ガ國家ノモノヲ買フト云フヤウナモノデ、社寺ノ上地林ト云フモノハ、大體此規定ニ依リマス、逐條審議ノトキ議論ハ致シマスガ、一ト通ノ官有地ト同様に扱ニナツテ、社寺ノ上地ト其社寺ガ元ト寄附ニ成立ツタモノ、或ハ買入レタトカ、皆社寺ガ私有トシテ居ッタモノガ、即チ社寺ノ經濟、ソレヲ過日佐々木君ガ言ハレル如ク、社寺ノ上地處分ト云フ亂暴ナ處分ヲシテ、既ニ國有ニシタハ抑、間違デアル、社寺ノ私有デアルモノヲ亂暴ニ金ヲ取ツテ、詰リ社寺ガ我モノヲ取ラレテ、我モノヲ貰フニ、金ヲ出サナケレバナラヌ結果ニナル、ドウ云フ趣意カラ出マシタカ、御尋シタイ、ソレカラ官國幣社ガ買フト云フコトハ、ドウナリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 此社寺上地ノ處分ノ第一ノ御尋ハ、舊ト社寺上地處分ト云フ舊ト私有ノモノヲ官有ニシタモノヲ今度賣却ヲスル、即チ金ヲ取ツテ賣ルト云フコトハ、不當デアルト云フコトノ御説ノヤウニ承リマシタガ、是ハ隨分御議論ノヤウデゴザイマスケレドモ、此法律即チ今日政府ノ認メテ居ル所デハ、當時ノ處分デ官有ニシタモノハ、即チ當時ソレヲ官有ニ歸セシムル所ノ權力アル所ノ政府ガヤツタ仕事デゴザイマスカラシテ、詰リ今日官有トナツテ居ル、ソレ故ニ斯ウ云フ多少ノ今日カラ見ルト稍、酷ニ涉ルヤウナコトガアリマスカラシテ、色々ノ方法ヲ以テ社寺ニ特典ヲ與ヘルト云フ精神デ、爰ニモ即チ一箇條特別緣故賣却ト云フ箇條ヲ設ケタ、ソレカラ第二ノ官國幣社ナル場合ニハ、ドウデアルト云フ御尋デアリマスガ、是ハ無論官國幣社ニナリマスレバ、詰リ今日ノ財政ハ即チ政府デヤツテ居ルモノデゴザイマスカラ、サウ云フ場合ニハ無論社寺ノ私有財産ト云フモノハナイノデゴザイマスカラシテ、ソレニハ拂下ゲルコトハ出來ナイト云フコトニナルノデ、併シ別ニ社寺ノ境内トシテ組換ヲスルト云フコトハ、即チ此第三條デ出來ル譯ニナル、詰リ官有デゴザイマスカラ、官有地トシテ組換ガ出來ル○(松島廉作君) 唯今ノ序デ承リマスガ、官有地ノ森林ヲ拂下ゲルニハ、之ハ今アル社寺ノ上地ノ分ヲ政府ハモウ大抵拂下ゲルト云フ見込デアリマスガ、國土保安國有事業ノ經營ニ必要ト云フモノガアルカ知レマセヌガ、ソレヲ除イテ外ノコトデアリマセウガ、一般ニ社寺ノ上地ヲ大抵拂下ゲル方針デアリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) イヅレ其事ハ特別經營ノ方ニ行キマス、詳シク御分リニナルト思ヒマスガ、御尋デアリマスカラ概要ヲヨツト御答シマス、社寺ノ凡ソ數デ言ヒマス、參萬何某ト云フモノガ拂下ニナル、ソレカラ將來國有デドウシテモ持ツテ、嚴重ニ監督シテ行カナケレバナラヌト云フ場所ガ、僅カ二千何百箇所、殆ド十分ノ一ニモナラヌ

○(松島廉作君) 其拂下ノ社寺ノ上地森林ト云フモノハ、餘程大キナモノデアリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 其拂下ト云フ方ノ何ハ、調査ノ方針ニ依リマ

シテ、或ハ稍、大キナノモアリマスガ、大凡先程申シタ標準ニ依ツテ

○(松島廉作君) ソレカラ又拂下ゲ森林ハ無論、ソレカラ先キハ有稅地ニスルト云フ譯デアリマセウナ

○農商務省技師(村田重治君) 左様デアリマス

○(首藤陸三君) 今ノ參萬餘ト云フノハ、箇所ノコトデアリマスガ、反別ハドノ位アリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 拂下ト云フ處分スベキ分ガ三萬四千箇所、反別ガ二萬町步、凡ソテ殘ル方ガ箇所ガ貳千貳百幾ラト云フ、ソレカラ反別ガ五萬千九百町步

○(畠山雄三君) 第八條ノ賣拂價格ト云フノハ、標準ハドウ云フ鹽梅ニ御調ベニ……

○農商務省技師(村田重治君) 鑑定方法デゴザイマスガ、是モ凡ソ先程申シマシタ、處分スル際ニ調査シタモノガアリマス、即チ全體デ價格ガ貳千參百萬圓ト云フモノガアリマス、今日ノ統計上デハ、併シ是ハ段々此世ノ中ガ進歩シテ參ルニ從ツテ、物價ガ段々上ツテ來ルコトガアリマスカラ、是ハ多少増加スル考デ

(價格ノ見積リハ何ニ依ツテ定メタカト云フ者アリ)

○農商務省技師(村田重治君) 價格ハ詰リ其時ノ時價デアリマス、總テ材籍ヲ計算致シマシテ、其時ノ時價或ハ是マデ其筆法デ拂下ゲタ所ノ價格ヲ參照致シマシテ極メマス、ソレカラ當時ノ價モ時價或ハ賣買價ヲ參照致シマシテ、成ルベク實際ニ近イモノヲ見出スコトニ務メテ居リマス

○(有村連君) 此第四項ヲ御尋ネ致シマスガ、此命令ノ定ムル所ニ依リ特別ノ緣故ト云フノガアリマスガ、之ハ此特別ニ命令ノ定ムル所ト云フモノデアリマスガ、茲ニ參考書ニ多ク上地ヲ舊領主ニ賣拂フトキト云フヤウナコトガアリマスガ、是ハ矢張り緣故ハズツト昔ニ遡ツテ、此緣故ハ解釋スルノデアリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 左様デス、昔舊藩時代ノ緣故

○(中埜廣太郎君) 此三萬四千餘ノ箇所ノ拂下ニ、二萬町步ノ凡ソ此見積リハドノ位ニ見積ツテアリマス

○農商務省技師(村田重治君) ソレハ後刻取調ベテ……

○(出水彌太郎君) 唯今政府委員ノ御答辯ニ依リマス、社寺ト云フ此社ノ中ニ官國幣社ハ籠ツテ居ラナイト云フコトハ分ラヌ、ソレカラ誰カノ御問ニ、現境内ハ詰リ官有デアル、ソレデ其他ヲ拂下ゲルト云フ御答デ、茲ニ一ツ拂下ゲルト云フコトノ御答デアアルガ、茲ニ一ツノ實例ヲ申シマス、或寺ガアル、其寺ガ墓地マデハ現境内デ、其他ハ上地デアアル、其上地ヲ寺ガ拂下フシテ所有スル以上ハ宜シイガ、萬一ソレヲ他人ニ賣拂ウテ、他ノ者ガ所有シタト云フコトニスレバ、其寺ハ法要ニ供スルモノガナイト云フコトニナルガ、サウ云フモノモ差支ナイト云フ御見込デアリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) 社寺ノ境内ノ區別ハ、明治四年デゴザイマシ
タカ規定サレマシテ、區別ヲシテ境内ト云フモノヲ祭典法要ニ供スルコトニ
ナツテ居ルガ、今日實際ニ臨ムト、隨分各府縣ニ依ツテ、其取扱ヲ異ニシテ
居マスガ、此項ハ社寺ノ境内ヲ増加シタイト云フコトガ、續々出テ來ル、デ内
務省ニ協議シテ、祭典法要ニ必要ナルモノハ、官林ヲ除キマシテ、現境内ニ
スル方針デアリマス、ソレカラ官國幣社ノコトハ、少シク先刻間違ッタ答辯
ヲ致シテ置キマシタガ、境内地ハ無論官有ニナツテ居ル、境外地ハ官國幣社
ト雖モ官國幣社ノ私有地ガアルノデアリマス、ソレデソレハ拂下ガ出來ルト
云フコトニナルノデアリマス、内務省ノ政府委員ガ御答ガアリマシタノデ、
其性質ガ分リマシタカラ、先刻ノハ少シク間違ガアリマシタ、取消シマス
○理事(西村真太郎君) サウスルト官國幣社モ此中ニ籠ッテ居ルノデアリマ
スカ

○農商務省技師(村田重治君) 左様

○(高岡忠郷君) 隨意契約ノ代價ニ對シテノ方針ニ付イテ御答ガアリマシタ
ガ、此第二項ヲ見マス、市町村又ハ公立小學校基本財産ト云フコトガアリ
マシタガ、詰リ其山林原野ノ收益ヲ基本財産ニ當テルト云フ意味デアリマス
カ、又ハ多少幾分カ特典ノ意味ヲ以テ代價ヲ起算シテ財産ニ與ヘルト云フ意
味ニ解シテモ宜シイカ、サウスルト此時價ト云フモノハ、ドウナリマスカ
○農商務省技師(村田重治君) 此第二項ノモ亦八條ノ各項モ、特典ト云フノ
ハ、價ヲ以テ特典ヲ與ヘルト云フ趣意デアリマセヌ、唯一般ノ國有財産ヲ
賣却處分スルニハ、即チ會計法ニ依リマシテ、競争入札ニ附スルガ正則デア
リマス、所ガ併シ此法案デハ各段ニ緣故ノアルモノデアレバ、即チ其緣故ノ
者ヘ又學校ノ附近ニアルモノハ、競争入札ニ附セズシテ、其町村ノ學校ヘ拂
下ヲスレバ、非常ニ便利ヲ得ルコトハ申スマデモナイ、又競争ノ入札デアリ
マス、隨分時價ト云フモノ非常ニ高イノニ行クコトガアリマスカ、サウス
フ憂モアリ、即チ隨意契約ニシテ、特典ヲ與ヘルト云フコトデ、代價ヲ以テ
特典ヲ與ヘルト云フモノデアリマセヌ

○(戶狩權之助君) 大概分リマシタガ、尙ホ一ツ御尋ネ致シタイノハ、公益
トカ云フコトデアリマスガ、是迄學校トカ何ントカ公共事業ニハ、斯ウ云フ
隨意契約ヲ以テ拂下ゲテ居ッタガ、スルト此一カラ第六マデノ各項ノ、中今
日マデニ從來茲ニ當籤ッテ居ルモノガアリマスカアリマセヌカ、ソレヲ一カ
ラ六マデ是マデノト、新規ニ規定シタノト區別シテ承リタイ

○農商務省技師(村田重治君) 御答致シマスガ、第一ハ御尋ネ通り、是マデ
政府デヤツテ居ルノデ、第二ノ市町村公立學校ノ基本財産ト云フノハ、今度新
ニ此法律デ規定致シマシタ、第二モ是マデ勅令ノ範圍デスルコトニナツテ居
タ、ソレカラ第四ノコトハ別ニ差上ゲテアル參考書ノ中デ御話セヌト分リマ
セヌガ、此中ニ舊來アルモノト、ナイモノトアル、舊來アリマスモノハ、其
一二三マデゴザイマス、四五六七八ハ、今度新ニ規定ニナツタノデアリマ

ス
○(關信之介君) 私ハ八條ノ第三項ニ附イテ御尋ネ致シマスガ、此社寺上地
ノ森林ヲ賣拂フトキ緣故ガアレバ、賣拂フコトガ出來ルガ、社寺其モノガ如
何ナル證據ガアリ、如何ナル緣故ガアツテモ、社寺ノ土地ハ下戻スト云フ恩典
ニハ、與カレヌノデアリマスカ

○農商務省技師(村田重治君) ソレハ別ノコトデアリマスガ、無論出來ルコ
ト、思ヒマス

○(松島康作君) 社寺ガ何等カノ理由デ下戻ヲ請フトキニ進ンデ下戻ヲ請フ
コトガ出來ナイ、或ハ貧乏デ出來ナイト云フ場合ニ於テハ、之ハ現在ノ儘デ置
クガ、今度ハ他ニ拂下ヲ致シマス

○農商務省技師(村田重治君) 此整理處分ノ法律ガ不日提出ニナリマスカ
ラ、其邊ニ附イテハ精細ニ分リマセヌガ、十ヶ年ノ間ハ拂下ヲ猶豫スルコト
ニナツテ居ル、ソレデ成ルベク斯ウ云フ所ハ恩典ニ與ラセタイト云フ趣意
デ、三十二年ニ拂下ゲルコトガ出來ナケレバ、三年トカ四年トカニ願出ヅル
ト云フ猶豫ガ與ヘテアルノデアリマスガ、ドウシテモ買フコトガ出來ナイ場
合ハ、競争入札ニ附スルコトニ致シマスノデス

○(福田久松君) 先刻ノ御答ハ違フドラウト思ヒマス、成ルベク拂下ゲル
ト云フ御答デゴザイマスガ、此文ニ付イテ成ルベクト云フ意味ハナイト思
ヒマス、一々其物ニ限ルト云フ、果シテ精神ガアルベキデゴザイマスヤ否
ヤ、ソレカラ此法案ヲ出スニ付イテハ、大藏省ニ交渉ガアッタノデゴザイマ
セウ、社寺上地ト云フ部分ノ森林ニ限ラヌ、土地ノコトデ、コッチガカウ云
フ案ヲ出スニハ、此案トハ關係セヌ、唯社寺上地ノ森林ノミヲ斯ウ云フ處分
ヲシテ宜イト言フ御考ガナカッタノデアラウカ、ソレガナケレバ大變不公平
ナコトガ出來テ來ル、ソレハドウシテモ大藏省ニ交渉シナケレバナラヌ、大
藏省デモ御意見ガナクチャアナラヌ、農商務省デモ御意見ガナクチャアナラ
ヌカト思ヒマス

○農商務省技師(村田重治君) ソレデ先程成ルベク拂下ゲト申シマシタ言葉
ハ、斯ウ言フ意味デ申上ゲタノデ、此第五項ハマダ日ノ淺イモノト認メテア
ル、ソレデ競争入札ヲスル前ニ漸ク是ニ達シテ來ル話デ、ソレデ必シモ是
ニ拂下ゲト言フ意味ハゴザイマセヌケレドモ、競争ニ附ス前ニハ、成ルベク
是等ノモノニ拂下ゲルヤウニスル積リデソレカラ、次ギノ御尋ネノ土地ハド
ウナルカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、ソレハ森林ノ方ノ詰リ森林ノ一部ナ
ラバ、矢張森林地トシテ此法律ニ依ッテ所分ヲスルノデゴザイマスガ、森林
外ノ土地ノ官有地デゴザイマス、此法律ニ依ッテハ規定スルコトハ出來ナ
イノデゴザイマスカラ、別段此所ヘ……

○(福田久松君) 其御詮議ハ大藏省デモ農商務省デモ無カッタカト言フコト
デス
○農商務省技師(村田重治君) 重モニ土地ノ方ハ内務省ニ屬シマスガ、内務

省トハ總テ外ノ案ニ付イテハ交渉ハ致シマスルケレドモ、此土地ノコトニ付イテハ別段話ガナカッタ

○(福田久松君) ツレカラ私共ノ地方ヤ何カデ考ヘテ見ルト、十町歩以内デナイモノハ、成程土地ニ依ッテハ此法律デ往クト、殆ド官有地ガ無クナッテシマフト云フ事情ガ起ラウト思ヒマス、モウ一ツハ大キナ部分ノ從來禿山堅山石山ダトカ、價ノナイモノヲ旨ク、造林シテ往クト、利益ハ非常ニアルモノデアル、ツレデ斯ウ云フコトニ致シマシタナラバ、國庫ハ收支償ハヌヤウナ場合ヲ起ス、森林經濟ニ恐慌ガ起リハシナイカト云フ想像デ調ベタノデハナイ、サウ云フ御調ハアッタノデスカ、ナイノデスカ

○農商務省技師(村田重治君) 此前ニアナタカラ御尋ネノコトガアリマシテ、調ヲサセテ居リマス、十町歩以下ト云フモノヲ一般カラ取りマス、十町歩以下ノモノヲ皆々拂下ゲルト云フ趣意デハ決シテナイ、總テ緣故者ガアレバ、外ノ部分ハ第一ニ拂下ゲシテ、ドウシテモ外ニ緣故者ガナイトキニハ、隨分總テ一ノ民有地ニナッテ居ッテ中ニ……ガアルト云フノガ澤山アリマス、サウ云フモノハ無論其處ヘヤル方ガ便宜ダラウト思ヒマス、一般ノ經濟上カラ申シテモ、個人カラ申シテモ便利、併シツレハ先程申ス通り錯雜ナコトデアリマスカラ、必ズツレニヤルト云フ趣意デハ決シテナイ

○(關信之介君) 此第三項ニ付イテ今一ツ御尋ネシマス、社寺土地ト云フトキニナリマス、社寺土地ト云フモノハ、社寺其モノガ曩ニ所有シテ居ッタモノヲ、之ヲ處分ニ依ッテ土地シタコトニナルノデスカ

○農商務省技師(村田重治君) 其中社寺土地處分ト云フコトハ、明治……

○(關信之介君) 社寺土地ト云フコトニナルト、土地ニナラナイ中ハ、社寺ノモノデアルト云フコトハ、此法律ハ認メタノダラウ

○農商務省技師(村田重治君) 所ガ無論サウデゴザイマスガ、其際ニ何ガアルノデゴザイマス、矢張士族ノ祿制ガ定マッタト同ジコトニ、制限錄ガ社寺ニ對シテヤッテアル、士族公債證書ヲ祿高ニ對シテ十分ノ一ヤッタ方法ガ出來テ居ルヤウニ、土地ニ換ヘルニ報酬ガヤッテアル

○(關信之介君) 是ガ既ニ社寺ノ所有デアッタモノヲ土地處分ト云フモノデ引上ゲタト云フコトニナリマスレバ、是ハ下戻方法ニ於テハ最モ著明ナモノデアッテ、政府自カラガ元ト社寺ノモノデアル、是ヲ土地シタタト云フコトニナッテ、居ルナラバ、ツレニ緣故ノ拂下代價ヲ取ッテ置クト云フノハ、ドウ云フ譯デアリマス、下戻ノ方ニハ其寺ガ植エタトカ何ントカ云フ證據ガアレバ、下戻ス、斯ウ云フコトニナッテ、法律ガ社寺ノモノデアッタガ、土地シタノヲ認メタ立派ニ元ト社寺ノ所有デアルト云フコトヲ認メテ置イタナラバ、下戻スガ、當然ナ話デアル、然ルニ外ノ緣故ニ下戻スト云フコトハ、ドウ云フ譯デアルカ、ソコヲ伺ヒタイ

○農商務省技師(村田重治君) 唯今ノ事ハ先程ノ御尋ネデ私ノ意見ヲ申上ゲタ積リデゴザイマスケレドモ、尙ホモウ一遍繰返シテ申上ゲマスガ、此土地

ト云フモノハ、詰リ土地シタナラバ、必ズ其前ハ民有地デアッタニ違ヒナイト云フヤウナ御説デゴザイマスケレドモ、土地ト云フコトモ其當時ノ政府ガ土地ヲサセルニハ、ツレノ方法ヲ設ケテ土地スルニ對シテ、報酬ヲ與ヘテ土地サセタノデゴザイマスカラ、所有權ハナイ

○(出水彌太郎君) 私ハ今政府委員ノ御答ニ依ッテ、進ンデ御尋ネ致シマス、社寺土地ヲサセタニ付イテ、制限錄ヲヤッタト云フコトデアリマスガ、ツレハ全國ノ社寺ノ土地ニ對シテ悉クヤッタノデハナイ、承ハル所ニ依リマス、社寺ノ總數參拾萬ニシテ、ツレヲ行ッテ居ルノハ、タツタ一社三ヶ寺、其外ハ法ハアッタケレドモ、其法ヲ實施ガ出來ナカッタカ、シナカッタカ、免モ角モ制限錄ヲ與ヘテ居ラナイト云フコトヲ聞イテ居リマス、何ヶ寺ナリ、何社ナリ、社ハドウ云フコトニナッテ居ル、寺ハ何處ニアルト云フコトヲ承ハリタイ、ツレカラモウ一ツ官國幣社ハ、詰リ此中ニ籠ッテ居ルカ、官國幣社カラ之ヲ願フトキハ、宮司ノ名前ヲ以テスル、若シ宮司ト云フ名前ヲ以テ願フトスレバ、即チ官國幣社ハ國家ノ有宮司ハ、國家ノ官吏、國家ノ官吏ノ願ツタモノヲ戻スト云フコトニナルト、ドウデアアルカ否ヤ、ツレカラ此參萬幾ラニ對シテ貳萬町步、貳千貳百幾ラニ對シテ五萬五千九百町步ト云フ此拂下ノ箇所ハ、三萬四千貳百町步ニ限ル、ツレカラ貳萬貳千五百町步ニ限ル、或ハ此林地ノ中ノ、是ダケ割イテ拂下ゲルト云フコトハナイ、是ハスツカリ兩方トモ固マッタケニナッテ居ッテ、割クト云フノハナイ、此點ヲ御尋致シタイ

○農商務省技師(村田重治君) 御答致シマス、第一ノ遞減祿ヲ與ヘタカ否ヤト云フコトハ、唯今チヨット分リマセヌカラ、尙ホ是ハ內務省ノ掛リデゴザイマスカラ、此次ノ會マデニ調査致シテ、御答致スコトニ致シマス、ツレカラ官國幣社ノ詰リ宮司ト云フヤウナモノハ、官吏デアアルカラ、其拂下ノ手續ガ出來ヌト云フ、ツレハ內務省ノ方ニハ、社寺ノ制規ナドガ分ッテ居ル答デスカ、內務省ノ委員カラ、御答スルヤウニ致シマス

○(理事(西村眞太郎君) チヨット原サンニ確メテ置キマスガ、村田君カラ御答ニナッタ事柄ハ、總テ政府ノ方針デアアルノデスカ、政府委員ノ御答ト見做シテ、差支アリマセヌカ

○政府委員(原保太郎君) 宜シウゴザイマス

○(理事(西村眞太郎君) ソレデハ如何デス、明日ニ引續キマシタラ……

○(宜シウゴザイマス) ト呼フ者アリ

○理事(西村眞太郎君) ツレデハ、明日ノ午後一時ニ聞キマスカ——原サンニ申上ゲマスガ、明日午後一時カラ、開キマスカラ、內務省ニ關係スルコトモ大分ゴザイマスカラ、內務省ノ委員モ出席スルヤウニ、貴所カラ御照會下サイ

○政府委員(原保太郎君) 宜シウゴザイマス

○理事(西村眞太郎君) ツレデハ、今日ハ散會致シマス

午後四時十四分散會

明治三十二年二月十二日印刷

明治三十二年二月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局